

バッテリー式フォークリフト（リーチタイプ）の始業点検

キースイッチOFF

1. 外回りの目視

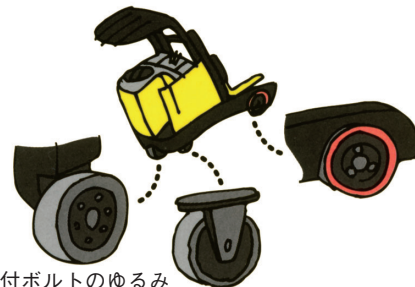
- 車両下部の油、水漏れ
 - ヘッドガードの損傷
 - フォークの損傷
 - バックレストの損傷
 - マストの損傷
 - シリンダ、配管等からの油漏れ
- ★ 特に下記箇所を重点的に点検してください。
- ・油圧配管の継ぎ目
 - ・油圧ポンプ
 - ・シリンダ
 - ・コントロールバルブ



は点検良否を「○」「×」で記入しご利用下さい。

2. 車輪の異常の点検

- タイヤの摩耗、損傷、異物のかみ込み、ささり
 - ハブナットのゆるみ
 - リムの変形、損傷
- ★ ハブナットは、規定のトルクで増締めしてください。

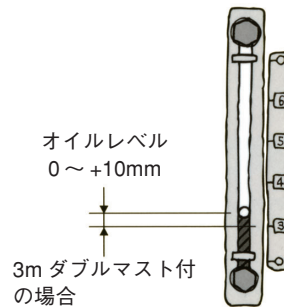


- 取付ボルトのゆるみ
- タイヤの摩耗、損傷、異物のかみ込み・ささり
- リムの変形、損傷

3. 液量・油量および汚れの点検

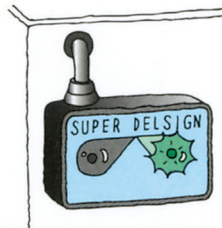
※油脂類は必ず小松リフト純正品を使用してください。

- 作動油



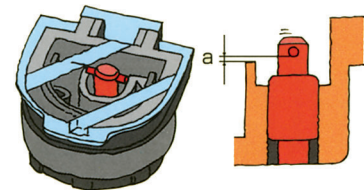
- バッテリー液

● 液面指示棒での点検



● a=0 になる前に精製水を補水

● 液面インジケータによる点検



● 緑ランプ点灯／正常

● 赤ランプ点滅／精製水を補水

4. 制動装置・各ペダルの機能

- ブレーキペダルの点検

● 自由時の高さ

60～85mm

● 踏込時の高さ

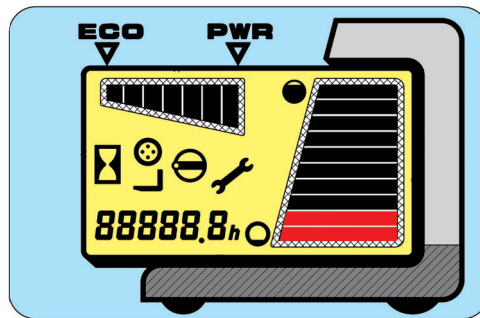


フロアプレートと同じ高さ

キースイッチON

5. 各ランプ、警報装置、バッテリー

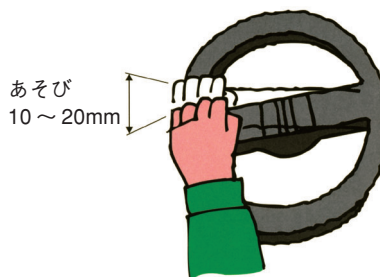
- 警告灯の確認
- 各ランプの点灯、破損確認
 - ★ 前照灯
- ホーンの確認
- バッテリー容量の確認
- 充電プラグの損傷



●マルチメータの下側の2つのランプが交互に点滅したら、必ず充電を行って下さい。

6. 操縦装置の機能

- ハンドルのガタ、遊びの点検



7. 荷役装置の機能

- リフトチェーンの張り具合点検
 - ★ フォークを地面から10~15cm上昇させ、リフトチェーンの中間を指で押し、左右のたわみが同じであれば正常
- 作業機の作動確認
 - ★ 作業機レバーを運転席で操作し、フォークの上昇、下降、マストの前傾、後傾がスムーズに動くか確認

●リフトチェーンの左右のたわみ具合が同じくらいなら正常



徐行しながらの点検

8. 制動装置および操縦装置の機能

- ブレーキの作動点検



- ハンドルの作動点検



9. 臭い、音の確認

- 異臭、異音の確認
- モーターの回転状態

